

わかば

ワカバ会

66  号

東京都立三田高等学校
同窓会
社団法人ワカバ会

〒108-0073 港区三田1-4-46
電話 (03)3451-0227
FAX (03)3452-4590
E-mail:
t-mita@wakaba-kai.org
http:
//www.wakaba-kai.org/

時間
午前10時～午後4時
休日
土曜・日曜・祝祭日



東京タワー特別展望台より三田高校（右側の赤い印）を望む
（中央下部が赤羽橋交差点・縦に走っている道が三田通り）

— 2009.8 田中 浩 (32-5) 撮影 —

会員の皆様へ

ワカバ会会長 笠原 俊也
(15-4)



8月の総選挙で自民党が歴史的な大敗北を喫し、日本では初の二

大政党内の政権交代が実現しました。

これは、戦後五十年にわたる日本の政治や社会の諸々の基本的なシステムが金属疲労と機能障害を起し、社会の様々な場面で税金の無駄使いをはじめ多くの矛盾や不公平感を生み、社会の活力を削ぎ、閉塞感にとらわれていた国民が活力のある公正で透明なシステムの構築を期待した結果に他ならないと思います。

昨年来、又今会報でもご説明のとおり、ワカバ会は、現在一般社団法人か公益社団法人かの選択を迫られ、組織としてまさに変革の時期を迎えています。

ワカバ会は、誤りのない選択をして今後も活力のある組織として活動していきたいと思えます。会員の皆様のご協力をお願いする次第です。

ホームカミングデーの皆様、ぜひ総会へ！

来年度総会(2010年5月に開催予定)のホームカミングデーにあたるのは、昭和5年(第63回生)、昭和15年(第613回生)、昭和35年(12回生)、昭和45年(22回生)、昭和55年(32回生)、平成2年(42回生)、平成12年(52回生)の各3月に卒業された方々です。

詳しくは春号でご案内いたします。

三十年ぶりの「三田」

ワカバ会名誉会長
三田高校校長 及川良一

私が初めて三田高校を訪れたのは、昭和五十四、五十五年、今から

三十年ほど前になります。私は昭和五十三年に「倫理・社会」の教員として都立高校に採用されたのですが、当時、倫社の研究会が度々三田高校で開催されていた関係で、何度かお邪魔する機会に恵まれました。当時の「三田」

の印象というと、倫社の全国大会の会場として借用させていただいた音楽講堂、同じ都立でありながらこんな施設があるなんてうらやましい、研究授業ではその水準の高さ、授業に臨む三田高生の知的好奇心の旺盛さに触れ、これまたうらやましい、研究会が終わったの帰り道、三田通りからふと見上げた東京タワー、「ああ、東京だ」という感慨（私は岩手の高校卒業後上京しました）、そして田町駅に向かうために立ち止まった横断歩道、信号が青に

なるまでの時間が随分と長いなあ、といったところです。

三十年の時が流れ、縁あってその三田高校に着任しました。当時あれだけうらやましく感じた音楽講堂を含めた校舎全体はずいぶんと老朽化が進んでいました。でも、ライトアップされた東京タワーの姿は変わらず、今も健在の田舎の両親に「東京タワーのすぐ近くの学校」と報告しました。横断歩道の待ち時間の長さも変わってはいませんでした。

そして、授業に臨む三田高生の真剣なまなざしを目にし、校歌にある「智恵をつちかふ学び舎」の精神が脈々と受け継がれていることを実感しました。これがある限り、ワカバ会を始めとした皆様が期待しておられる「三田」の更なる躍進にお応えできるのではないかと思っております。今後とも変わらぬご支援をお願い申し上げます。



新公益法人制度移行について(II)

ワカバ会副会長 平山 孔嗣(29-2)

春号にて社団法人ワカバ会における新公益法人制度の影響及び対応につきまして概略ご説明させて頂いたところですが、その後の他法人の移行申請状況などを踏まえ再度ご説明いたします。

新公益法人制度は、従来の公益法人が、認可された公益事業を50%以上行う公益社団に移行するか、それ以外の一般社団に移行するか、解散するかを平成二十五年十一月までに選択しなければならぬ点が最大の論点です。

ワカバ会は、東京都への認可申請を行う必要があります。七月現在東京都に申請されたのが15件目で、各法人検討中という状況です。公益事業については東京都がガイドラインを公表しており各種要件が示されています。その中で、単なる同窓会法人では公益基準に当たらない旨の例示も見られ、同窓

会法人であるワカバ会にとつてはハードルの高い基準となっております。しかし、長年にわたつて会員のみならず奨学金などによる母校及び母校生徒への貢献や、教養講座等を通じての一般への貢献などの実績もあり公益認定を最初からあきらめるのも残念であるとのご意見も評議会等でのディスカッションでも出ております。

様々のご意見を収集し、これらのあるべきワカバ会像を含め、新公益法人制度移行検討委員会にて検討してゆきたいと考えております。当初の予定より開催が遅れておりますが、重大案件ですので慎重を期し来年の総会には中間報告ができるよう準備いたしますので、会員各位には今後ともご理解ご指導よろしくお願い申し上げます。

先生方の近況

(敬称略・順不同)

校長 須藤 勝

今度の学校(校修館中等教育学校兼都立大附属高校)は、六学年あるので、保護者会も六回やることになりました。一日に二回、同じような話をして、それを三日繰り返すことになりましたので、面食らっています。学校の事が完全に理解できるには一年間かかりそうです。

校長 揚村洋一郎

四月一日より、日本橋女学館中・高等学校に勤務しております。教職35年、大過なく、三田高、戸山高を最後に退職することになり、この日を迎えることが出来ましたのも、ひとえに皆様方のご支援があったればこそと衷心よりお礼申し上げます。

教頭 緑川 佑介

私は昨年三月に二松学舎大学教授を定年退職しました。現在はカメラに興味を持ち、撮影ツアーに参加したりしています。一方で、「生涯学習一級インストラクター」を取得しました。昨年お知らせした著書「孔子の一生と論語」を中心に、小学生と論語を讀もうと準備しています。また漢字の普及を考え、漢字の成り立ちを易しく解説する話をするために、パワーポイントを作っています。

事務長 濱出 雄三

相変わらず水泳の仕事に係っており

事務 寺岡 道子(第六一回生)

十一月三日で99歳を迎えます。現在、茨城県の三浦中央病院介護科に入所しております。年齢ですが、とても元気になっています。

化学 黒杭 清治

NPO法人、放射線教育フォーラムで毎年、文部科学省主催、教員対象の原子力・放射線セミナーの企画と運営をやっています。

物理 横田 憲治

二年前70歳を機に高校講師もやめ、今は全くフリーの身です。秩父の実家の近くに天体望遠鏡を設置した山小屋をつくり、天体写真・流星観測それに変光星の観測など楽しんでおります。

世界史 西山 昭宣

落語研究会の常連券を手に入れるため、徹夜で並びました。四月上旬の曉方はさすがに寒かったですね。

社会(倫理、公民) 海野 省治

私と一緒に三澤寿喜先生(音楽)が、四月にヘンドレルのメサイヤ全曲を指揮、とてもすばらしかったです。

家庭 田幡 和子

八年間勤務させていただき、3月31日付で退職致しました。現在は家事と趣味(マンドリン合奏)中心の生活を送っております。自由な時間を自分のために使える喜びを感じております。

音楽 西村 京子

戦後、昭和21、24年の三年間、最後の中学一年より三年間の全生徒さんを担当した短い間でした。此の度の80周年の音楽会開催の御指導された桐生郁子さんは私の最後の生徒さん、今でも大いに活躍しておられ、懐かしく大変嬉しく思っています。

体育 深澤 泰

今年度より、文京高校に異動しました。今春から、中野工業に非常勤教員として勤務。居心地のいい職場で、安心して五年勤務できそうです。

保体 新 一郎

東久留米市グラウンドゴルフ協会の会長として、220名の会員を仕切つて、元気に忙しくとびまわっております。生涯スポーツとしてのグラウンドゴルフを楽しんでおり、昨年はプレイヤードとして東京都代表でねりんピックル鹿兒島大会に参加してきました。

保体 滝口 厚子

江東区にある都立大江戸高校で元気に勤務しております。三田高校勤務の時に産まれた子どもは、いよいよ成人式を迎えます。三田での楽しいひとときを今もよく思い出します。

数学 石田 典昭

都立高校を退職し、私立・文化女子大付属杉並高校にて数学を教えています。

国語 小池 良次

本年三月に狛江高校を定年退職しました。四月より非常勤教員として駒場高校に勤めています。

国語 豊田 勝弘

麹町学園で講師をして四年目になります。

国語 川名 大

本年三月末日に古希を迎え、聖光学院中・高等学校を退職しました。49年間の教員生活を多くの青年たちと共にすごせたことを幸せに感じています。

国語 永野 正忠

茨城県の私立高校で非常勤講師をしております。車通勤ですが、往復五時間弱、ドライブを楽しんでいます。

英語 加治美沙子

まだ何とか冬はスキー、夏は山登りを楽しんでいます。データキリ老人仲間と共に。

英語 山本 光子

都立高校教諭二十二年、非常勤四年、私立高校非常勤(九年)として多くの学校をみてきましたが、三田高校は生徒達が前向きで目標に向かって地に足をつけて授業を受けてくれ、さすがに都立随一でした。私、七十八歳ですが、年なりに元気で忙しくすごしています。

総会の出欠はがきより転載させていただきます。

同窓生訪問 (1)

「今、わたしは」

ワカバ会は創立80周年を超えて約2万人の会員を誇ります。

三田高校の卒業生が8割になりました。そこで、ご活躍中の同窓生を訪ねてお話を聞くシリーズを企画しました。ご期待ください。

第1回は漫画家・高河ゆんさんと獣医師・鎌田篤さんです。

少女漫画、少年漫画、青年漫画、1980年代からさまざまなストーリー漫画の人気作家として活躍してきた高河さん(本名山田理佐、旧姓木村、37歳)は、若い日の夢を一筋に追いかけて成功してきた稀有な人だ。

「とにかく漫画が好き、小さいころからお小遣いは全部漫画の本になった。絵を書くのが得意で、中



になつていました。」

学校群時代、三田は志望校でなかったが、校舎がきれいで、好きな東京タワーにいつでもも行けると自分に納得させて入学。部活の漫画研究会は、二年次に

人数不足で消えた。次々に書く漫画が好評で締め切りに追われ、学校との両立は難しかった。進学をやめて漫画家を目指

すことにした。「受け持ちの宮崎先生にはお世話になりました。高校だけは卒業しるとずいぶん厳しく言われ、がんばったお陰で何とか卒業できた。若いころは早く一流にならなくちゃ、早く結婚しなくちゃ、といつもあせっていました。今はようやく世の中が見えてきた。中、高校生の読者の人生相談にも応じているんですよ。」

大好きな漫画で人生謳歌
三田高時代からプロ作家

漫画家 高河ゆんさん

学から友人と漫画の同人誌を作り、プロの編集者に認められて高校時代には本格的な漫画書き

誰に師事することもなく、独立して多くのファンタジー、恋愛、友情、宇宙ものなどの作品を商業誌に発表する一方、同人雑誌の活動も大事に続けている。清潔できれいな絵、壮大なストーリー展開が特長で、代表作「アーシアン」「LOVELESS」など読者は同世代の大人から、中、高校生にまで幅広い。

来年公開予定のアニメ映画「機動戦士ガンダム00」のキャラクターデザインも手がけ、七月にはロサンゼルスで開かれたアニメエキスポに乗り込んで、日本語の漫画を読む大勢の米国オタクと交流した。

色白、細面のめがね美人、気取らず高ぶらず、よくしゃべりよく笑う。とても好ましいお人柄だ。「漫画こそが人生」というだけに最近漫画本を読む人が減り、ウェブやケイタイで見る漫画が増えてきたことを懸念する。

「お話を作り、コマを割って絵コンテを書く。見開き2ページで構図を決め、いかに主人公の表情や物語の流れを作るか、読者を引き込むか、わたしが主導権を握る勝負どころなのです。」ケイタイでは画面も小さく、ページをめくる速度も違い、漫画のテンポがまるで



変わってしまったという。

今後は、対象年齢を下げ、友情や恋愛ものを素直に描きたいとか。

「十代の終りは自分で価値観を持ち、やりたいことを決めていく時期なのに、やりたいことがない、分らないという子が多い。時間はいっぱいあるのだから、あせらずに自分の楽しいこと、やりたいことをしっかり追いかけていけばいい、と教えたいんです」

夫も漫画家、一人娘は中学三年生で、母として三田への進学を願っている。

高河ゆんさんの原画を裏表紙(P16)に掲載しております。カラーでご覧ください!



八月の暑い日の昼下がり、六本木ヒルズのすぐ近くで「小動物診療所」を開業されている獣医師、鎌田篤さん(41―8)を訪ねた。診療を始めて六年、鎌田さんが診察した小動物の数は二千匹以上になる。診療所は明るく清潔で、一階が診察室、二階が手術室と動物を預かる部屋、三階がトリミング室となっており、獣医、看護師、トリマー等、アルバイトを含め計十人のスタッフが働いている。それにして、セレブの街、六本木で開業とはすごい。

「こは、もともと僕の実家なんです。別に獣医師の家だったわけではありませんので、六年前、ヒルズの工事の頃に建て直し、開業しました。ここで生まれ育ちましたから、三田高にも歩いて通学しました。三十分くらいかかりましたね。でも、急ぐ時には、こっそり自転車で行ったこともありま

す。」と、笑いながら話す鎌田さんだが、高校時代は生物部で活躍していた。根っからの生き物好きなのだ。

「たしかに小さい頃から動物は好きでした。犬も猫も飼った経験があります。もともと、最初から獣医を目ざしていたわけではなく、大学の水産学科にはいりまして、魚の研究者になろうと

考えていたので、でも、何をやるにも獣医の資格が必要が多く、それに魚より毛の生えている動物の方がいいと思うよう

動物のために日夜奮闘 六本木で小動物診療

獣医師 鎌田 篤さん

になり(笑)、途中で獣医学科に編入しました。卒業後、アメリカに留学して、動物の麻酔や犬猫以外の動物の診療について勉強しましたが、そこでインドネシアからの留学生だった現在の妻(獣医師ではない)と出会って、

五年前に結婚しました。今、二歳になる娘がおります。実は、高校時代、英語が何より苦手だったのに国際結婚をして英語を毎日使っているわけで、高校時代の恩師の神作先生に『世の中何が起るかわかりません』とご報告をしたほどです。」

ところで、動物の診療をしていると、ペットの世界に人間の世界が反映されていると思うことも多い。鎌田さんの患者は圧倒的に犬が多いのだが、最近では犬同士が散歩や施設で触れ合う機会が増えています。

「感染症が増えましたね。また、昔は考えられなかったことですが、メタボの犬も増えていきます。犬の病気で一番多いのは胃腸病(下痢、嘔吐)。その他にもアレルギー疾患や心臓病など様々な病気があります。普段からペットの様子を注意深く見てやる必要があります。」

現代は動物にとっては受難の時代。身勝手な飼い主に捨てられたり、虐待されているペットも多いと聞くと、実態はどうなのだろうか。

「全体的に見れば、そういう問題は確かにありますが、僕が接しているこの辺りの飼い主さんたちは全く違います。都会に住む人にとっ

て、ペットは大切な家族の一員なので、皆、ペットの飼い方については勉強熱心で、十年前と比べてもずいぶん意識が向上しています。都会よりも地方に行くほど、そういう問題が多くなるようですね。」

鎌田さんには、現在の診療を続ける傍ら、学生時代に行なっていた野生動物の調査を再開してみたいという夢がある。だが、毎日の仕事があまりに忙しいので、当分実現できそうもない。獣医師を目指す後輩にも余程の覚悟が必要だと説く。学費も高く、勉強も大変、重労働で充分な休暇も取れない。

「需要はあるのです。獣医師の数は足りないくらいですから。よく考えて、本当になりたかったら頑張ってください。」

こんな先生に診ていただけたら動物も飼い主も幸せである。



私の近況

なつかしい

12-U 渡辺 茂子



津野美代 担任は先生です。気がつきましたら八十七歳

です。卒業を前に一人一枚白衣を縫いました。入学試験はきびしい時代で倍率は六人に一人はあたり前です。試験用紙は巾20センチ位長さ40センチ位の細長く横書でした。丸山校長先生はつめえりのグレーの服をお召しになっておられました。毎月適応遠足と称して三里五里七里十里と自由に選んで歩きました。校庭の隅の小高い処に猫づかがありました。鍋島様のおやしき跡と聞いていました。卒業と同時に文化服装学院に入学し本科研究科と二年学び三年間助手としてつとめました。戦争中でしたから学生をつれて海軍関係の白衣を作る工場で働きました。白衣は狂衣(戦場で精神を病んだ人が着る服)です。終戦の翌年一月十日宇都宮文化服装学院を設立し、後、学校法人宇都宮文化服装専門学校となり平成十六年三月で廃校しました。人生は不思議なもの

今回は卒業回数第六末尾2、三田末尾1の方にお願ひしました。前向きを心掛けて

1-2 清水 暁子(坂崎)

昭和二十三年年頃の三田周辺は、灰色の風景で、三田高校の窓から慶応の建物が見えるのが唯一色として思い出されます。私は編入生で一年間だけの三田高校第一期生ですが、担任の高城先生を忘れられませんが、この一年と大学四年間は乏しい日常でも正しく青春で将来の基を培う恵まれた時期で感謝しています。就職、結婚と特筆することもなく、友人家族に恵まれ面倒を掛けながら日々を送っています。何の役にも立たずと後悔と反省も中心にあります。健康でありたいと水泳は三十五年続いています。高校時代プールは飛び込みが怖くて隠れていたのですが、カメラを担いで飛び回っていますが、今は軽いデジカメになり、写真や旅行記の作成にパソコンを使い機械音痴で苦勞しています。前向きに新しいことに挑戦、私の今の心境です。

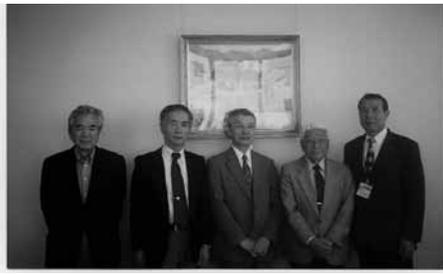


2008年夏 イタリア・ポルツァーノです

ボランティア活動

11-7 齊藤 豪

八年前、地域の活動の為に定年まで五年を残し60歳で会社を退職し、四街道市の臨時職員をする傍ら教育委員会の市民大学講座運営委員を五年間経験しました。講座内容は経済金融・地方自治・教育等で受講資格は市民で18歳以上、半年間1講義90分、月2回土曜合計12回、委員と市社会教育課とで協議して講義内容を検討し千葉県大学の教授に専門分野の講義を依頼します。これは会社勤務では出来ない貴重な経験をしました。



四街道市教育長室にて 右端が教育長、中央が筆者

委員退任後は県ユネスコ協議会と市ユネスコ協会の役員を引き受け現在に至っています。今、日本ユネスコ協会では、「東南アジアの教育後進国に学校を」を合言葉に寺子屋運動を展開しています。千葉県の森田新知事も全面的バックアップを約束してくれました。今後も微力ながらこの運動に協力してゆきます。

美術館での仕事

21-5 逢坂恵理子

三田高校三年生のとき、進路相談で担任の川島先生に美術館で働く学芸員になりたいと話してから四十年。高校時代は、古美術や民芸に魅せられていましたが、実際の仕事では現代美術の分野を歩み、学芸員として水戸芸術館や森美術館で展覧会を作ってきました。現代美術は「解りにくい」というレッテルを貼られがちですが、私たちが生きている同時代の作品は、今日の社会と無縁ではなく、時代精神を映し出す鏡なのです。

未知の作品や自分の基準の枠から外れる作品には、臆病で食わず嫌いになりがち。でも、現代美術は私たちの硬直した考え方や先入観を解きほぐし、多様性の受容を教えてください。今年の四月、横浜美術館の館長に就任しましたが、まだまだ市民権を得ていない美術の豊かさを伝え続けたいと思います。



道半ば、蒲田切子

31-2 鍋谷 孝

大田区蒲田の切子工場に生まれ、現在は、「蒲田切子」の制作、販売を行っています。「蒲田切子」とは、私が名付けた名前です。文字通り、蒲田で作っている江戸切子です。江戸切子という江東区などの城東地区が中心ですが、蒲田地区にも、戦後切子工場が生まれました。二十年ほど前から、「暮らしのなかで使える」オリジナル製品を作りはじめ、悪戦苦闘の日々でしたが、ようやく地域性のある切子が、少しずつ生まれています。

その一つが「蒲田モダン」。大正から昭和初期の蒲田には、映画をはじめモダン文化がありました。この蒲田モダンの精神を受け継ぎ、伝統柄で新しいデザインの新切子を制作しています。

また、切子の普及のために、五年前から二月月に一回、工場を開放して「切子体験」なども行っています。



ヴァイオリン指導者をしています

41-7 花岡さやか(岡本)

軽井沢でヴァイオリンを教えて三年半になります。ヴァイオリンは子供の頃から習っていました。あくまで趣味でしたので、高校卒業後は一般大学に進学しソフトウェア会社に就職しました。

きっかけは高校の室内楽部(管弦楽部)だと思っています。現役時代もOBになつてからも後輩達に楽器を教える経験させてもらいました。どうしたらもっとうまくドヴァイスしてあげられるか? 会社勤めをしながらそんなことを真剣に考えるようになり、とうとう



左から2番目が筆者

う会社を退職してヴァイオリンの学校に入り直し、今に至ります。

最近では近隣の音楽仲間と演奏活動もできて、ますます充実しています。私がヴァイオリンを通じて得られた充実感を生徒達にも感じてもらうことを願ってレッスンしています。

卒業してから十年

51-1 竹原 一彰

気づけば高校を卒業してから十年が過ぎていました。今改めて、周りの友人を見渡してみると結婚して子供がいたり変化を感じることが多くなりました。それでも、

私自身の本質は、あのころからさほど変わっていないような気がするのです。私と同級のみなさんは十年という時間をどのように感じているのでしょうか。



後列左が筆者

私は、高校卒業後、大学、大学院へと進学し、現在はシンクタンク系の企業で働いています。「言語(日本語)」を扱うことができるコンピュータシステムの研究を通じて新規ビジネスを創造するというのがミッションです。

最近では仕事が忙しくなり、なかなか、みんなが集まるのができませんが、時間を見つけて、飲みに行きたいですね。そのときは、みんなの近況を聞かせてください。

夏休みを利用して

61-6 天田 彬子

自分が一番やりたい事ができる大学に入学し、やっと大学生生活にも慣れてきました。私は児童学科を専攻している為、大学三年になると一年中保育実習があるというのを知り、先生の勧めもあってこの夏休みに保育園のボランティアに五日間行ってきました。

お盆休みの時期だったという事もあり、通常の半数しか幼児はいませんでした。実際の保育現場で働いた事によって幼児同士のコミュニケーションの取り方や保護者と保育者との関わり方、設備等の工夫など、教科書の授業だけでは知ることができないことがたくさんありました。

このようなボランティア活動は時間に余裕のある今だからこそできることだと思つたので、今後もサークルやアルバイトなども楽しみつづ、積極的に行っていきたくと思っています。



右端が筆者

ワカバの輪

大阪三曲各派名流演奏会に参会して

18-I 竹山 敦子 (江川)

春未だ浅い本年二月八日、NHK 大阪ホールで三曲の各派名流演奏会が開かれました。

この会は大阪府及び市の邦楽振興助成事業であり、第五十五回記念事業とあって、会の中程に大阪市長による功労者表彰式が行われました。



個人表彰部門お三方の中お一人が、第六高女十五回ウ組ご卒業の中井(江波戸)知恵子様(美瑛賀)。大阪では少数派だった山田流賀瑛会を率いられ、力を尽くされたとの世話人の方も絶賛して居られます。

おみ足が少しお弱いもののいつもお元気で関西ワカバ会もご出席ください、私達後輩の励みです。演奏は十九番目に始まりましたが、

お弟子さんを左右に控え、先ず朗々と広いNHKホールに響き渡るお声で歌い出され、ついで琴、お弟子さんとの合奏とお見事でございます。ますますのご活躍をひたすら念じております。

三田フィル演奏会と管弦楽部交流会

61-4 井口なつみ

五月三十一日に、大田アプリコ大ホールで開催された三田フィル第十八回定期演奏会。今年はブラームスとベートーヴェンの「田園交響楽」を取り上げた、珍しいダブル・シンフォニー。どちらも長閑な田園風景が広がるような演奏で、一〇〇名を越すお客様と一緒に楽しみました。私は三田フィルの演奏を聴くのは三回目になります。毎年素敵な演奏をするオーケストラだと思います。

そして八月一日には、母校音楽講堂で管弦楽部(室内楽部)の卒業生と現役生の交流会を開催しました。卒業生による指導



や自己紹介に創設時のお話等、三十年という長い歴史を感じる事ができました。最後は卒業生・現役生で「結婚行進曲」の合同演奏。思いの場所での世代を超えた演奏は、私の貴重で忘れない体験の一つです。来年も交流会を行う予定です！更

に多くの方のご参加をお待ちしています！

出席者が少なくて

8-2 松山美念子 (小野)

三田高を卒業して半世紀以上の歳月が流れ、その間にそれぞれの歩んだ道程は多種多様であり、同窓会に対する考え方も多様であって当然である。

ここ数年、第六卒の先輩方が毎年、親睦を深めるため、東北ワカバ会を開いていた。何回か出席するうちに、いつの間にか、東北ワカバ会の代表に推されてしまった。

今春五月連休過ぎに、五十数名に夜のワカバ会の通知を出した。出席の返事は五名という結果になり、会の成立はお流れとなった。最近は何多忙で、主婦は夜間に、有職者は日中の時間帯に出られない、という事情もある。第六卒の方々は各々高齢になり、夜の外出は無理という返事が多かった。この様な結果を見て、来年は昼間の会を設定して、多くの方に参加して貰いたいものと願っているところである。

東北ワカバ会連絡先 松山美念子 (〇三一一三三四一九〇〇九)

絵を通して微々たる恩返し

10-4 スポッチ敬子 (町田)

三田高から聖心女子大へ、卒業後日豪経済委員会から日本語教育目的で豪州に派遣され、1970年から日本語教師としてメルボルンで小、中、高、大学と教え、良き学生、同僚、友人、家族に恵まれて長年の幸せな教職を終えました。

それ以来趣味で始めた水彩画で一面に咲き誇る数々の花をテーマに描き、それを使って社会へのささやかな感謝の気持ちを表せたらと考えました。

今年四月、日本の葉山町で初めて絵の展示会を開催し、多くの友人、知人、また地元神奈川新聞等のご協力を得て、展示した絵の85%をお買い上げいただき、収益全額をメルボルンの脳研究所に寄付させていただきました。これまでも絵を使ってカレンダーを何度か制作し、ささやかな収益を医療研究に役立てていただいています。

今年の九月十九日と二十日、母校の白珠祭に、葉山で展示された2点が同窓会理事の中村左都子氏のご推薦で展示されました。喜びが重なり



卒後五十年のクラス会

11-7 佐々木美智子(窪田)

還暦記念のクラス会で、私は今回の幹事役に指名されました。あれから八年。この間御多分にもれず、介護、病



世話等、用事が増え続け、クラス会どころではありませんでした。そんな折、昨秋発行の「わかば」でホームカミング会を利用してクラス会を開いたという記事を読み、これだと思った次第です。ワカバ会への出席ハガキの締切間際になって、級友にまずはTEL、次はFAXで連絡を取りました。五十年ぶりのTELはさすがに勇気がいりましたが、話を通じたのは、三年七組の同級生としての信用力なのだと感じます。それぞれが歩んできた人生が想像出来、私はその人達とクラス会をした気分でした。出席者は十名。十一回生の総会出席者は四十九名。総会後、田町駅近くの店に集ったのは、約四十名。立派な同期会でした。

三田高校26回生同期会

26-5 藤田 俊一 (幹事会代表)

さあ、今日は5年に一度の三田26期同期会だ。場所は、銀座クルーズクルーズ。果たして懐かしいあの顔に出会うことはできるのか？(50を過ぎて、まだこんなこと言ってるか！)

小田先生、土屋先生、神津(旧姓松井)先生を迎えて、総勢100名、35年経っても、これだけ集まれるなんて、みんな三田が大好きなんだ。もう何の企画もなくたって盛り上がりつつやうよ(いちおう企画は用意したんですけど)。あつという間の2時間で1次会終了。2次会も大盛会で、お名残惜しいが今日はこれまで。参加できなかった人、ごめんなさい。こんなに楽しい同期会しちゃって。でも、また5年後にやりますよ。そのときは、きつとお会いしましょうね。



今年の 軽井沢山荘

ワカバ会軽井沢山荘見学会

PTA文化副委員長 大平千江子



去る七月十一日にワカバ会軽井沢山荘の見学をさせていただきました。当日は文化委員を含め三十四名の保護者の方の参加がありました。

梅雨が明ける前でしたが、天気にも恵まれて、レイクニュータウン内に入ってからバスを降りて山荘までの緑濃い中を歩いて、ほんの少しでしたが気持ちの良い森林浴を楽しみました。坂を登ってたどり着いた山荘はとて

も明るくアットホームな雰囲気です。としました。早速山荘内を案内していただき、子ども達が使用させてもらうには十分な設備が整っており感心しました。参加者の方からは、「ぜひ家族

でも利用したい。」との声があり、とても楽しい良い見学会になりました。ワカバ会の皆様にはいろいろご配慮していただきありがとうございます。た。

山荘利用感想文

9-4 浦沢悠紀子(大谷)

天下の軽井沢、私共の日常からは、馴染みにくい所と思って居りましたが、昨秋幼児連れの方の感想文に誘われて今夏三代打ち揃って利用させて頂きました。

むき出しの軽井沢繁華街の炎暑にびっくり！でも山荘は、その名の通り、すつぽり木立に包まれて、総勢七人の私共を静かに迎えて呉れました。気さくな支配人さん、爽やかなシェフ、きびきび立ち働くスタッフの青年、皆さん山を吹き渡る風そのままの清々しさで、すつかり心が和みました。一歳十一ヶ月から七十六歳までと、賑やかな私共は、同宿の同窓の方々のやさしい眼差しの中、食堂に集いました。奇をてらわれない丁寧なメニュー。これからは是非度々利用して、皆様と共に、この施設を盛り立ててゆきたく思いました。

旧六中出身の主人はワカバ会はたいしたものだ。すごい力だね。流石伝統校と感心しきり。改めて日毎運営、維持管理に心を砕いて下さる皆様様から御礼申し上げます。

ワカバ会行事に参加して

第16回室内ゲーム大会

7-2 菊本 悦子

前日の雨もすっかり上り、桜も葉桜に、美しい新緑に変わっていました。今回より会場は六本木に変わりましたが、多少集合に戸惑いもあつたようですが、全員二十八名で楽しくゲームは始まりました。レッスンプロの若き指導者、柴崎先生をお迎えし、大変スムーズに進み、予定通り終わりました。どう間違えたか、神様の微笑か、いつもブービーに近い成績の私が、金賞を頂いてしまいました。ツキ七分と申しますが、私に限っては九分九厘のようです。うれいものですね。諸先輩方に見習い、健康で回を重ねてまいりました。いつも乍ら、お世話下さる中村様にはそのご尽力に感謝の気持ち一杯です。どうぞ今後共よろしくお願い申し上げます。帰路友人とすっかり様変わりした六本木をぞろ歩きし乍らお茶して帰りました。



(平成二十一年四月二十二日実施)
 準優勝 吉沢国枝
 三等賞 千葉紀子
 ワカバ会賞 村井康子 (吉岡) (13-イ)

ワカバ会山荘コンサートに出席して

4-5 柴田 典子 (磯部)

私と同期の桐生郁子さんの構成により恒例となったワカバ山荘の演奏会、今年は「原語歌唱による古典イタリヤ歌曲の夕べ」と題して、私はとても関心がありぜひ聴かせて頂きたいと伺いました。古典イタリヤ歌曲と云うことでしたが、有名な「カロミオベン」、「ニーナ」その他馴染みのない曲もありました。桐生さんとお弟子さん達が歌われましたが、発声、発音もすばらしく感懐いたしました。お弟子さん達の歌はすばらしくお若い方から年配の方までいらっしやうって努力なさっていらっしやるのがよく分かりました。夕食後のお話も楽しく時間のたつのも忘れてしまう程でした。いつかお伺いしようと思いがらやうと実現出来て良かったと思っております。山荘はタクシーで伺えばそんなに遠くないと思います。夏の一日を音楽に接することを薦めます。



(平成二十一年八月一日実施)

第26回ワカバ会親睦ゴルフ会

8-2 鈴木 幹也

今年も軽井沢72ゴルフ場東入山コースにワカバ会員16名が参加して、恒例の親睦ゴルフ会が開催された。天気予報で心配された降雨はなかったものの、後半には雷警報が出たり軽井沢名物の霧が発生し、最後の3ホールは将に「霧中」のゴルフになった。それでも高原の冷涼な気候下、一日楽しく和気藹々ゴルフを楽しみ、全員元気で無事に18ホールを完走出来た。ゴルフ終了後山荘食堂で行われる懇親夕食会兼表彰式は、ゴルフプレーと共に何時も大変楽しみな行事だが、今年も出席されたワカバ会会長・理事の方々から最近の母校及び同窓会の現状や山荘経営のお話が聞けて大変良かった。表彰式では、私が昨年に続いて連続二度目の優勝杯を頂いた。スコアは前半43後半49で、後半大きく崩れとても優勝とは思っていなかったが、霧や雷の影響で大叩きしたホールが、ハンディを決めるダブル・ペリアの隠しホールに当たり、幸運なハンディを頂いたお陰である。二度ある事は三度ある。再度の幸運を期待して、来年のワカバ会ゴルフを今から大変楽しみにしている。幹事様よろしくお願ひします!

(平成二十一年九月四日実施)



同窓会ギャラリー 2009 出品作一覧

素晴らしい作品をありがとうございました

— 三田高第 54 回白珠祭 2009. 9. 19 (土)・20 (日) —

(回順、敬称略)

- 児玉 静 (市川) (11-イ) 俳句の本、原画
- 等々力 京 (成松) (7-4) 油彩画
- 玉井 周子 (村上) (8-6) 油彩画
- 石井 靖彦 (9-4) カービング
- スポッチ敬子 (町田) (10-4) 水彩画
- 飯沢 俊子 (阿部) (12-7) 写真

- 戸田 雅子 (宮崎) (19-1) 書
- 片山 優子 (中山) (19-2) ドレス
- 相川 雅子 (中尾) (19-3) 書籍
- 田澤 恵子 (吉村) (26-1) シャドーボックス
- 間馬 淑恵 (板垣) (28-3) シャドーボックス
- 多胡 伸子 (平林) (30-1) カービング
- 鍋谷 孝 (31-2) 蒲田切子

学校生のめ

副校長 角 順二

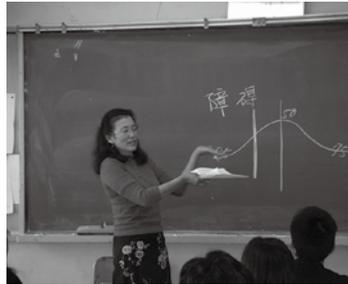
二度目の重点支援校の二年目を迎え、先日、教育委員会による経営診断が実施されました。成果としては、授業力向上やキャリア教育等の取組により早慶など難関私大の現役合格者が十七年度の約2.5倍となったことなどが指摘されました。一方で、国公立大への合格実績が伸び悩んでいること、遅刻が依然として少なくないことなどが、課題として指摘されました。

学校としては、学習指導要領改訂に伴う新教育課程の編成を進めながら、これらの課題解決策を具体的に実施していきたいと考えています。大学進学後も伸びていく学力や継続的に自ら学習する力の育成、理数教育の充実、学習指導・進路指導をより効果的にする生活指導・特別活動の充実などを実現する教育課程の編成がそのためには必要だと考えています。

さらに、これらを根底から支えるためには、明確な目標設定による意欲の喚起が必要です。同窓生によるキャリア・ガイダンスはそのための重要な取組のひとつとなっています。何をなぜ学ぶ必要があるのかを知り、現在の学習と将来を結びつける貴重な学習の機会を生徒に与えてくださることに感謝しております。今後とも本校へのご支援とご協力をお願い申し上げます。

第二回キャリアガイダンス 実施される

昨年六月に二年生対象に実施された第一回ガイダンスが大変有意義と評価されたため、半年を経た去る三月、一年生対象に第二回が実施されました。今回も三田高校からの要請で、七名の卒業生を講師として、ワカバ会からお願ひしました。(別表参照)様々な分野で活躍されている皆様の話は、経験に裏打ちされた興味深いもので生徒達も意欲的に参加しました。



(回順、敬称略)

講師氏名	職業
後藤眞理子(19-7)	建築デザインナー
赤澤 文代(24-6)	薬剤師・医師
川田(長井)雪野(26-1)	介護支援センター課長
任都栗 新(26-7)	大学准教授(日本語教育・教育学・教育工学専攻)
平山 孔嗣(29-2)	公認会計士
野本由起夫(30-3)	大学准教授(芸術学部・音楽学専攻)
青木 優和(31-6)	大学講師(臨海実験センター・海洋生態学専攻)

頑張る三田高生!

クラブ活動紹介

*弓道部

三田の弓道部は伝統があり、専任の指導者のもと、昇降口横の弓道場でほぼ毎日、朝・昼・放課後と練習に励んでいます。部員は現在1,2年合わせて20名(男子7名、女子13名)です。

今年は、2年の菊池晴佳さんがインターハイの都の予選で女子個人1位となり奈良で七月に行われたインターハイに出場し、見事決勝進出を果たしました。

また男子部も、4年後の東京国体に向けて選手強化を応援する、平成21年度「東京アスリート育成推薦校」に指定されました。

日頃の練習の成果が発揮でき、うれしく思います。

(顧問:浪川俊幸先生のお話より)



*硬式野球部

三年前に同好会として始まった硬式野球部は、次の年に部に昇格し、現在は(既に引退した3年を合わせて)34名の部員が在籍しています。

グラウンドを使用できない悪条件のもと、木曜以外毎日、キャッチボール中心の朝練・放課後は柔道場や筋トレ・部員を背負つての階段走や学校周辺のランニングなど、工夫をこらした練習メニューをこなしています。

今年から、土曜日に90分だけグラウンドを使用できるようになりましたが、大田スタジアムや、調布のグラウンド、神宮室内球技場などを借りることもあります。

が、他校との練習試合が、主な「野球の練習」です。

夏の甲子園の予選である東京大会で1勝を挙げることができ、秋の新人戦もさらに頑張っていますので、応援よろしくお願ひいたします。

(顧問:宮田和広先生のお話より)



平成21年度 企画委員会主催行事

別紙連絡用紙で FAX、または電話、メールでお申し込みください。

＜第 7 回シャドーボックス＞ ～立体的な絵の作品作り～

期日：2009年11月5日(木) 13:00～16:00

場所：ワカバ会事務局

講師：田澤恵子(26-1)

内容：小作品制作 ニューヨークの技法を使い、4～5枚のカードをカットして重ね、立体的な作品に仕上げます。お部屋のアクセントにいかがでしょうか。会費：2,500円(茶菓子代・材料費込、初めての方は器具の貸し出しをいたします)

申込締切：2009年10月30日(金) 定員 15名

お祭りとのみねあひ

＜紅葉祭りの「信貴山」と「山の辺の道」を訪ねる＞

期日：2009年10月29日(木)、30日(金)

— 終了しました —

＜開港 150 周年に湧いたヨコハマを訪ねて＞

平成 21 年 6 月 2 日開港 150 周年を迎えた横浜は東京から近いのでお訪ねになった方々は多いでしょう。そこで新しい横浜を発見なさってみませんか？

期日：2010年3月19日(金) 10時30分

集合場所：横浜駅東口そごう地下2F 時計台の下
コース：横浜駅→港内遊覧船→山下公園→象の鼻公園→昼食→バス→山手本通り→山手教会を巡った後お茶休憩→山手外国人墓地→元町→解散(16時頃、元町中華街駅にて)

講師：中村實先生(NHK横浜文化センター講師)

人数：25名まで(申し込み先着順)

締切：2010年2月25日(木)

＜第 17 回室内ゲーム大会＞(健康麻雀)

期日：2010年4月21日(水) 10:00～17:00

場所：六本木 たつみ (Tel 03-3401-9941)

港区六本木5-1-2 ニュー後藤ビル2F

講師：日本健康麻雀レッスンプロ 柴崎健司先生

会費：4,500円(食費、会場費、賞品代他)

申込締切：2010年4月7日(水) 定員 28名先着順

申込み：ワカバ会事務局または

中村左都子(7-2) (03-3481-0823)

☆健康麻雀とは、「賭けない・飲まない・吸わない」をスローガンに、21世紀の知的ゲームとして愛され親しまれている頭脳スポーツです。

情報ひろば

◆三田フィルハーモニーオーケストラ第19回定期演奏会

日時：2010年5月16日(日)

14時開演(予定) / 13時半開場

会場：大田区民ホール アプリコ(大ホール)

入場料：未定

指揮：小林幸人

ヴァイオリン独奏：上里はな子

1997年バガニーニ国際ヴァイオリン・コンクール第5位。2001年ヤッシャ・ハイフェッツ国際ヴァイオリン・コンクール第2位。

曲目：未定

※詳細は決定次第、当団ホームページにて発表いたします。 <http://www.mitapo.net>

◆新刊紹介

『男の養生訓—男性更年期をのりきる知恵』

著者：松江一彦(29-6)

発行所：学習研究社 学研新書 059

定価：本体 760円 + 税

女性の更年期の陰に隠れてしまうが男性にも更年期があります。40代、50代からの尿漏れ、頻尿、ED、うつ、メタボなどの体の不調には男性にも性ホルモンの減少が原因としてあるようです。中国では男性のこうした病気を専門に診療する「中医男科」が誕生し、多くの男性が中医治療を受けています。男科は不勉強な私ですが三田の同級生以上の年代の方々のお役に立てれば幸いです。

◆新刊紹介

『もう一つの横浜事件』

著者：小泉文子(山田)(12-エ)

発行所：田畑書店 定価：2,400円 + 税

著者は昭和18年から、母校第六で理科と数学を教えられた「やまだせんせい」です。キューピーさんのような明るい笑顔を思い出して下さい。この本は表題から受ける堅い感じや、重い内容と異なり、静かにやさしく語りかける様な大変よみやすい本です。

内容は先生の御母様の日記をもとに、許婚の浅石晴世氏とのお交わり、そして浅石氏が「横浜事件」の犠牲となり、獄中で命を失われた無念の事実がもとになって、その後の反響等についても記されています。戦争ばかりでなく、思想言論の弾圧の恐ろしさはこの本は訴えかけています。

横浜事件の一連の経過とアーカイヴスとして残したいとの強い意志によって完成されたこの本を皆さまぜひお読み下さい。 山本温子(武内)(20-エ)

◆昭和 54 年卒(第 31 期) 同期会のご案内!

期日：2010年9月18日(土) 17時～20時

50歳となる年度で同期会を開催させていただきます!

(2010年9月11日から変更致しました)

会場：未定(23区内で鋭意検討中です)

会費：1万円以内の予定(事前振込です)

ご案内方法：1年次のクラス毎に連絡・出欠確認予定。

2010年2月と7月にご案内・出欠確認を送る予定。幹事・お手伝い、大募集中! 既に何人かの方々が行方委員等になって下さいました。

以上、宜しくお願いします。

幹事：高木、浅野、三浦、

犀川(saikawa.2367@docomo.ne.jp)

総会報告

平成二十年度ワカバ会総会は、五月十七日(日)十二時より十三時まで母校体育館で開催されました。

出席会員は二百五十三名。今年は十六名の客員の先生方のご出席をいただきました。

等原会長は昨年の80周年記念行事に対する会員の皆様の力強いご支援に改めて感謝の意を表し、90周年、100周年に向かつて頑張っていきたいと挨拶しました。



続いて、四月一日に着任された、新名誉会長及川良一三田高校長から「前及び元校長からワカバ会の皆様の熱い思いを聞いて来ました。本日

の総会の冒頭で校歌を紹介していただきましたが、これは初めての事です。そこに母校に寄せる熱い思いを知りました。今後共ご支援下さいますようよろしくお願ひ致します。」と祝辞をいただきました。

議事に入り、平成二十年度事業及び決算報告があり、市倉監事の監査報告の後満場一致で平成二十年度の事業、決算が承認されました。次いで、平成二十一年度予算(案)ならびに事業計画(案)について平山理事より説明があり、質疑応答の後、平成二十一年度事業計画および予算案は全員一致拍手をもって承認されました。本年度は評議員改選年にあたり、定款に基づき、八名が辞任、五十三名の改選が全員一致の拍手で決議されました。懇親会は音楽講堂に移動してなごやかに進行、恒例の福引は若い理事の司会で今迄に増してスマートに運営されました。ホームカミングデー該当者のクラス別の記念撮影もあり、一同無事定刻に終会いたしました。なお、総会の議事録や当日の様子はワカバ会ホームページでご覧になれます。

ホームカミングデー

31-5 松田 豪人

三田を卒業して三十年。今年私は私たちが31期がホームカミングデーの該当年なので参加させていただいた。ホームカミングデーに合わせて一年次のクラス会が三クラスも開催したこともあって集まった同期生は約七十名。

さらに恩師や第六高女時代からの先輩そしてわが子と変わらぬ年代の後輩までが集まり、大変な盛会であった。久しぶりに入った校内、総会の行われた体育館、懇親会の行われた音楽講堂、記念写真を撮っていたいたおセンチ山前など、在学中の色々なことが思い出された。

来年、ホームカミングデーを迎える皆さん!! 体育館で歌う校歌など同期会やクラス会とはまた違う懐かしさがあるので都合がつく方は是非、参加してみてくださいね。

委員会報告

総務委員会

本年度のワカバ会総会は、五月十七日(日)に無事終了いたしました。ホームカミングデーが定着し、例年、数多くの同窓生が集うようになりました。来年も更に多くの方々がお集まりくださるよう願っています。

委員長

- 竹内 和世 (5-4)
- 鈴木美智子 (9-3)
- 内堀りえ子 (24-1)
- 平山 孔嗣 (29-2)

企画委員会

企画委員会では、ワカバ会の会員の皆さんが安心して一人でもご参加いただける平成22年4月から平成23年3月の一年間の計画をしました。どうぞご参加下さい。

☆春には22年4月21日(水)第17回室内ゲーム大会(健康麻雀)

☆夏には

- ① 軽井沢山荘を利用する行事
- ② 22年8月7日(土)第6回山荘音楽会
- ③ 22年9月3日(金)第27回ゴルフ大会

☆秋には

- ① 22年9月下旬 第7回母校白珠祭へ会員の方々の作品の展示
- ② 22年10月下旬第5弾 お祭りとのふれあい場所 未定)

☆冬には

- ① 22年11月上旬 第8回シャドーボックスの講習会
- ② 新企画 23年2月上旬 ラッピング

委員長

- 中村左都子 (7-2)
- 桐生 郁子 (4-1)
- 宇野 修平 (8-2)

会計委員会

会計委員会では、ワカバ会本会計、駐車場会計等、予算、決算の業務や、日常の出納、記帳などを事務局の方々とご一緒に行っております。

本年も会報と共に送りました維持会費の納入者名簿を、感謝の心と共に送りました。

維持会費の納入は任意ではございますが、会の運営にとって非常に重いものとなっております。以前のような利子所得が望めない現在、重要な財源でございます。

ワカバ会の次世代のためにも、なお一層のご協力をお願いする次第でございます。

80周年は昨年盛大に祝うことができましたが、九十年、百年と続けてゆくことを祈りながら、会員の皆様のさらなるご協力をよろしくお願ひ申し上げます。

委員長

- 茨木 万理 (19-エ)
- 片山 優子 (19-2)
- 上田みつ子 (28-5)
- 平山 孔嗣 (29-2)

事業運営委員会

軽井沢山荘は本年も継続して必要な工事（建築関係、給排水衛生関係、電気関係）を済ませ、更に厨房備品及び食器類の大幅な補充を行って7月10日にオープンしました。また、本年は9月の5連休の関係で例年より10日程遅い9月23日のクローズと致しました。五年目となりました三田高1年生のホームルーム合宿を始め、1・2年生の勉強セミナー、理科校外学習で延425名（昨年429名）の利用がありました。PTA日帰り見学会（37名）も例年通り行われました。

山荘コンサート、親睦ゴルフ会も予定通りでしたが、大人の一般利用が著しく減少（267名、前年316名）した事が懸り、今後の大きな課題です。

山荘運営費の重要な財源である大田区鶴の木の駐車場（28台）は昨年来7台分が空車のままで、こちらも懸りです。

委員長

- 山口謙一郎 (8-1)
- 竹内 和世 (5-4)
- 三輪田 真 (22-6)
- 西上原節子 (24-5)

パソコン委員会

事務局内のハードウェア面での整備は徐々に整いつつあります。

今回の大きなポイントは、お気づきの方もいらっしゃるでしょうが、ワカバ会ホームページ (<http://www.wakaba-kai.org/>) の全面リニューアル

平成 20 年度決算・平成 21 年度予算

自平成 20 年 4 月 1 日～至平成 21 年 3 月 31 日

平成 21 年 3 月 31 日 (単位: 円)

科 目	平成 20 年度予算額	平成 20 年度決算額	平成 21 年度予算額
収入の部			
1. 基本財産運用収入			
基本財産配当収入	150,000	360,172	360,000
基本財産収入	20,000	0	0
2. 会費・入金収入	1,345,000	1,345,000	1,230,000
入会費収入	9,500,000	8,991,080	9,500,000
3. 事業収入			
山荘事業収入	5,000,000	4,465,682	5,000,000
総会事業収入	2,450,000	3,207,000	600,000
80周年記念事業収入	2,000,000	2,379,000	0
商品売上収入	300,000	524,330	500,000
4. 寄付金収入			
寄付金収入	0	84,019	0
5. 雑収入			
受取利息収入	70,000	27,229	25,000
雑収入	30,000	12,330	50,000
6. 特定預金取崩収入			
記念事業積立金取崩収入	5,000,000	6,753,805	1,250,000
山荘積立金取崩収入	0	1,619,039	1,000,000
7. 繰入金収入			
駐車場会計山荘繰入金収入	2,500,000	1,868,132	2,500,000
駐車場会計繰入金収入	2,500,000	2,479,855	2,500,000
当期収入合計 (A)	30,865,000	34,116,673	24,515,000
前期繰越収支差額	3,267,783	3,267,783	3,776,410
収入合計 (B)	34,132,783	37,384,456	28,291,410
支出の部			
1. 事業費			
総会山荘80周年商品	5,000,000	7,605,732	1,600,000
山荘	5,000,000	4,899,915	5,000,000
山行	6,900,000	7,053,438	7,100,000
80周年商品	900,000	899,415	900,000
80周年商品	150,000	125,661	150,000
80周年商品	4,300,000	3,458,015	1,250,000
80周年商品	210,000	386,836	400,000
2. 管理費			
給旅通消通印会情会交雑寄	4,800,000	5,421,404	4,600,000
給旅通消通印会情会交雑寄	150,000	198,820	200,000
給旅通消通印会情会交雑寄	700,000	773,060	650,000
給旅通消通印会情会交雑寄	80,000	96,598	80,000
給旅通消通印会情会交雑寄	230,000	243,317	240,000
給旅通消通印会情会交雑寄	130,000	12,600	20,000
給旅通消通印会情会交雑寄	450,000	490,960	500,000
給旅通消通印会情会交雑寄	1,250,000	1,196,573	1,200,000
給旅通消通印会情会交雑寄	350,000	452,727	350,000
給旅通消通印会情会交雑寄	0	15,750	0
給旅通消通印会情会交雑寄	120,000	115,425	81,000
給旅通消通印会情会交雑寄	0	0	0
3. 固定資産取得支出			
什器備品費	0	17,800	50,000
4. 貸付支出			
貸付支出		144,000	144,000
5. 予備費支出			
予備費支出	145,000	0	0
当期支出合計 (C)	30,865,000	33,608,046	24,515,000
当期収支差額 (A) - (C)	0	508,627	0
当期繰越収支差額 (B) - (C)	3,267,783	3,776,410	3,776,410

ルです。事務局のスタッフがデザイナー、構成等を一新し、さらに見やすく、分かりやすく、そして使いやすいく、利なものになりました。是非一度、ご覧ください。行事の参加申込みや、ワカバ会グッズの購入もウェブ上からできます。

広報委員会

今年も例年どおり、「わかば」春号と秋号の発行を行いました。春号では定期総会とホームカミングデーの該当年をお知らせして、皆さんが少しでも集まりやすいようにと思っております。秋号では、最近では、卒業後各方面で活躍している仲間の座談会やインタビュー記事に力を入れています。また、皆様のご意見やアイデアがありましたら、事務局へご連絡ください。

- 委員長 田中 浩(32-5)
田村 和子(10-5)
津田 一哉(32-8)

理事会報告

平成二十年六月から
平成二十一年四月

第一回(20・7・2 6時〜8時30分)
各委員会報告、80周年記念コンサートについて、支部の位置付けについて、公益法人制度改革の件。

第二回(20・9・25 6時〜8時30分)
各委員会報告、山荘利用報告、会報64号の件、80周年記念コンサートについて、公益法人制度改革・委員会設置、支部の位置付けについて・実態調査報告

第三回(臨時)
(20・10・23 6時〜7時30分)
80周年記念コンサートについて

第四回(20・11・27 6時〜8時)
各委員会報告、会報65号発行について、80周年記念コンサート報告、公益法人改革制度について

第五回(21・1・22 5時30分〜7時)
各委員会報告、平成21年度総会と評議員会の日程について、公益法人制度改革移行委員会について他

第六回(21・3・26 6時〜8時)
21年度予算・活動計画、三田高校生山荘合宿料見直し他

第七回(21・4・27 6時〜9時)
20年度決算報告・事業報告、21年度予算案・事業計画、21年度評議員会について、21年度総会について他

評議員会(21・5・9 2時〜)
評議員数61名。出席者17名、委任状34名合計51名(過半数)。

平成20年度事業報告・決算報告、平成21年度事業計画・予算案、公益法人制度改革移行委員会設置について、評議員改選・監事改選・理事改選、が承認された。

追悼

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

(敬称略)

卒業回・組	逝去年月	卒業回・組	逝去年月
(第六) 1-B	平成19. 1	14-エ	20. 9
1-D	21. 8	15-ア	20. 12
2-C	19. 11	16-イ	20. 11
3-B	19	16-エ	21. 5
3-C	20. 9	17-ウ	20. 12
3-E	昭和61. 1	17-エ	21. 1
3-E	平成13. 4	17-エ	21. 5
3-E	20. 12	17-オ	21. 2
4-ア	21. 5	17-オ	20. 12
4-ウ	20. 12	17-オ	21. 4
6-エ	21. 5	18-エ	21. 1
6-エ	21. 3	19-ア	20. 5
7-ア	18. 6	19-イ	21. 2
7-イ	18. 4	19-エ	21. 4
7-エ	21. 2	19-エ	21. 9
8-イ		19-エ	21. 4
8-ウ	20. 2	22-ア	20. 11
9-ア	21. 3	22-ア	21. 7
9-ウ	19. 8	1-1	21. 5
9-ウ	20. 7	5-6	20. 9
9-オ	21. 1	6-1	20. 11
9-オ	20. 11	6-2	20. 11
10-イ	13. 1	6-7	21. 3
10-エ	21. 4	7-4	21. 2
10-オ	18. 8	7-7	21. 8
11-ア	21. 6	8-3	21. 1
11-ア	20. 1	8-5	21. 10
11-オ		8-7	19. 10
11-オ	21. 2	10-7	
11-オ	19. 8	15-3	21. 6
13-イ	19. 8	20-6	21. 3
13-ウ	16. 6	21-6	21. 1
		28-7	1

御寄付御礼

- ◆ 第六 1 - E 雨宮 美子 (深田) 様、
3 - E 永田 豊子 (深田) 様、
7 - A 深田千鶴子 (深田) 様、
三姉妹のご遺族様から 10,000 円
- ◆ 第六 15 回イ組の皆様より 37,167 円

—以上のご寄付をいただきました。会の運営のために使わせていただきます。ありがとうございました。

ワカバ会駐車場

ワカバ会は、大田区鶴の木に 28 台駐車可能な月極駐車場を所有しています。月々の駐車料は皆様からの維持会費同様、ワカバ会の貴重な財源として有効に使わせていただいております。しかし、現在 7 台分の空きがある状態が続いています。お近くにお住まいの方、ぜひご利用ください。また、お知り合いの方をご紹介いただければ幸いです。

短期のご契約も歓迎です。駐車料金は一ヶ月 25,000 円です。その他お問い合わせはワカバ会事務局までご連絡ください。

所在地：大田区鶴の木 3 - 32 - 10

事務局だよ!

◆事務局では、皆様のプライバシーを守るため、名簿の申し込みや問い合わせに対しては、慎重に対応しております。

クラス会や同期会開催時に、幹事の方へ有料で名簿、宛名ラベルを提供しております。ご利用の際は、事務局に用意している申込書にご記入の上、お申込みください。なお申込書はホームページよりダウンロードしてお使いいただけます。

訂正とお詫び

ワカバ 65 号に、平成 21 年度の「維持会費納入者リスト」を同封いたしました。4 名の方のお名前が抜けてしまうという不手際がございました。こ



作・高河ゆん (本名：山田理佐、旧姓：木村) (37 - 5)
4 ページに関連記事を掲載しています。

に深くお詫び申し上げます。次のとおり、改めてお名前を掲載させていただきます。(回順、敬称略)

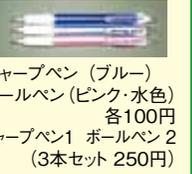
- 黒澤紀子 (8 - 3)、大橋 平 (18 - 2)、
- 田村良子 (36 - 4)、田村久良 (38 - 8)

編集後記

◆秋号ではなるべくたくさんの方の同窓生の皆様の近況をお伝えできるように努めております。お便りやインタビュー等を最大限に活用してお伝えしますので、ご期待ください。(T)

ワカバ会オリジナルグッズ

お申し込みは 電話・FAX・eメールにて、事務局まで

 <p>折りたたみトートバック 全 5 色 各 700 円</p> <p>たたむとこんなに小さくなります</p> <p>31×37×9 cm (広げると A4 サイズも入ります)</p>	 <p>バンダナ 各 500 円</p>	 <p>New</p>	 <p>左 バールホワイ 右 バールフラック (革製) 携帯ストラップ 各 500 円</p>	 <p>ブロンズ シルバー 携帯ストラップ 各 300 円</p>
 <p>タオルマフラー 各 800 円</p>	 <p>New</p>	 <p>クリアファイル 各 50 円</p>	 <p>レターセット 各 100 円 1 筆箋 各 100 円</p>	 <p>シャープペン (ブルー) ボールペン (ピンク・水色) 各 100 円 シャープペン 1 ボールペン 2 (3 本セット 250 円)</p>

カラシ・ラバンダー・アプリコット・赤紫・グレー 新色：ベージュ・パープル・ミントグリーン